

令和元年度事業は適切に実施されたか

町内事務調査

総務厚生常任委員会

○小型動力ポンプ付積載車

この積載車は中沖消防分団に貸与されたもので、設備費の総額は1056万円である。財源の内訳は、国からの交付金と過疎対策事業債及び一般財源となっている。



小型動力ポンプ付積載車を調査

要望事項

小型ポンプのバッテリーはいつでも使用できるように常時充電している状態であった。消防車を走行中でもバッテリーの充電が行なえるような仕組みが考えられないか、検討するよう要望した。

○ふれあいの里公園ランニングコース整備工事

スポーツ振興ゾーン整備計画に基づき、合宿者が冬季の早朝練習前に準備運動で使用するための照明付きのランニングコースを、「ふれあいの里公園」内に整備することにより、より多くの陸上競技合宿に対応できるように環境整備を行うものである。施設整備の総額は、3707万円で、平成元年10月11日に完成しており、県補助金と一般財源で賄われている。



整備されたランニングコースを調査

要望事項

総延長が500メートルとなつているが、更に利便性を向上させるため、コースを体育館の周辺まで延伸する等継続的に整備するよう要望した。

文教経済常任委員会

○野方小学校遊具新設工事

大型4連のブランコ1基、ブランコ片側柵1基の新設工事が行われており、工事請負額は、121万円で、令和元年11月24日に完成。



新設した遊具を調査

○轟橋補修工事

今回の補修工事の詳細については、橋長12・02メートル、幅員が4・88メートル、断面修復工0・156立米、橋面補修工45・4平米、伸縮装置設置工8・4メートル

となっており、轟橋の工事請負額は1317万1千円で、令和2年3月26日に完成。



轟橋補修箇所を調査（持留地区）

要望事項

現地を視察した際、県道側から轟橋に向かって右側手前の橋の欄干と道路の取り付け部分の一部に、トラロープを使って転落防止のための柵が施してある状況が確認できたことから、通行する車輛や行人の安全を確保するという観点からも、安全対策のための追加工事を実施するなどの対応策を検討するよう要望した。